発行:2018.12.1(月1回予定)



東港金属株式会社

#### 東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751 URL https://www.tokometal.co.jp/ (見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

は今年30歳ですから、長寿国の日本ですが、人生の1/3は経っていることになります。 昭和生まれの者には、平成生 まれの方々と肩を並べての会合では、平成生まれの方の自己紹介を受けると、普段は特に意識のない時の流れの速さ に驚かされることが多くなりましたが、その平成生まれの方々も来年以降には、次第に新しい年号生まれの方々を、違う 世代との意識で見るようになるのだろうと想像できます。 昭和生まれにとっては3代の元号を生きることになりますから更 に感慨深いものとなるでしょう。 \*新しい元号の年が、少しでも住み心地の良い時代になるように、今年の廃棄物処理業界の最大 の課題である、廃プラスチックの処理問題が、半歩でも解決の糸口が見つかる年になるように、先ず

す。「最後!」という言葉には、なんとも言いがたい「寂しさ」と共に、過ぎ去ってしまうものを止められない「未練」、・

走馬灯のように色々な「思い出」が頭をよぎります。昭和は64年、平成は未だ30年ですが、それでも平成元年生まれ

は排出者による産廃の分別排出に努力しましょう。きっと処理費用減につながるでしょう。 \*東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物処理を"いつでも"お受け致します。 身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。

\*東京は木枯らし1号も無いまま12月です。平成最後のクリスマス、そして平成最後の年越しです。

成最後の」という言葉を何度聞いたことでしょう。更に来年の4月までは色々の行事の接頭語にこのフレー





# ☆羅 針 盤

## 鉄・非鉄スクラップ・・市況からの12月予測

#### 営業部 Y の考察 11月は、指標である東京製鉄宇都宮工場特級価格36,500円/トンでスタート。最終的には31,000円/トンまで下が



りました。中国国内の鋼材価格の値下げ、原油価格の下げにより湾岸価格が下がり、それに伴い国内の電炉・高炉

12月に関しては、米中貿易戦争、地金価格の下げから考えると下ると思われます。



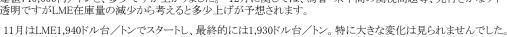




考察) 11月はLME6,070ドル台/トン国内銅建値720,000円/トンからスタート。最終的にはLME6,200ドル台/トン、国内銅

メーカーが全国的に高値修正が進んだのが原因と思われます。12月に関しても、さらに下がると思われます。

建値740,000円/トンと、多少ですが上がりました。 12月に関しては、為替・米中間の関税問題等、先行きかなり不 透明ですがLME在庫量の減少から考えると多少上げが予想されます。

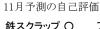




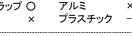


廃プラスチックに関しては、相変わらず焼却場の処分費値上・受入制限が続いており、出し先に苦労している中間処 プラスチック ( 考察)

理場が多い。しかも12月は通常月よりも廃棄物の発生が多い月ですから、受入制限をする中間処理場が多くなると



鉄スクラップ 〇 銅





#### 皆様は「リプルンふくしま」をご存知でしょうか。

「リプルンふくしま」のご紹介

リプルンふくしまは、放射性物質に汚染されたごみの埋立処分事業の

開かれた情報発信の一環として、環境省が設置した、見て、触れて、

わかりやすく学べる体験型の施設で、今年の8月24日にオープンし、

11月10日に来館者数5,000人を突破しました。

「リプリン」という名称は公募で選ばれ、再生・復興の想いをこめた「Re-

produce(リ・プロデュース)」と「~する」の造語で「リプる」。 それをより親

しみやすくするため語尾に「ン」を付けて「リプルン」としたそうです。

こでは、特定廃棄物\*の埋立処分事業の概要や必要性、安全対 策、進捗状況などについて「動かし」「さわり」「遊び」ながら、「知る」こと

ができます。施設は常設展示とモニタリングフィールドからなりますが、 他にも参加型イベントなど、地元をはじめとした県内、県外から広く来 館していただくための様々な企画を実施しております。

常設展示は次の5つのゾーンで構成されており、「動かす」「さわる」 「遊ぶ」をコンセプトに事業の概要や必要性、安全対策、進捗状況等 をデジタルコンテンツを用いた展示により、体験しながら理解すること ができます。

ゾーン1)原子力発電所の事故により大気中に放出された放射性物質 を含む土壌や廃棄物などの処理及び、安全・安心への取り 組みについての紹介

ゾーン3) 埋立処分事業の流れと安全対策の紹介 ゾーン4)安全確保への取組み紹介、放射線の基礎知識等の体験 ゾーン5) 近隣地域の復興に向けた取り組みの紹介

ゾーン2)除去土壌や廃棄物などの発生経緯と処理の流れの紹介

モニタリングフィールドでは、来場者が実際にモニタリングを体験で きます。

また、空間線量率の測定、水質調査、土壌中放射能濃度の簡易測 定などの体験ができる参加型イベントや、実際の処分施設の定期モニ タリングを見学できるイベントも実施しております。 所在地は「福島県双葉郡富岡町大字上郡山字太田526-7」です。

一」があります。 皆様も一度見学に訪れては如何でしょうか。入館は無料です。

\*特定廃棄物とは、国が収集、運搬、保管および処分を行う事故由来の放射 性物質に汚染された廃棄物。

近くには特定廃棄物埋立処分施設「フクシマエコテッククリーンセンタ

参考)環境省ホームページ http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki\_umetate\_fukushima/reprun/



### 「初めての単身赴任」

テーマは、「初めての単身赴任」「大阪にて」「初めての海外生活(中国)」

初めまして、本社工場生産部の町田秀雄です。この度、羅針盤を通じ て、私の遍歴の中から、一生涯取り戻す事の出来ない反省と後悔につ いて記させて頂きます。(第四回目に大どんでん返しとなります)

生産部 町田 秀雄

「マレーシアへの一報」の順で予定しています。 それでは初回、「初めての単身赴任」からお話いたしましょう。

かつて、私が一生涯骨を埋めるつもりで頑張っていた会社の関東(茨 城県)工場が、銀行からの指導で閉鎖した事から、栃木県足利市の会

社へ転職、36歳にして初めての単身赴任でした。転職先の会社は富士

重工の下請けで、本社工場近くの工場を新たに購入しており、発電機 部品とスバル車の部品を作っていました。私が入社する背景としては、 当時富士重工で開発をしていたスバルR2(車種名)の部品を、スバル

の監査で合格を取得出来る品質レベルで作れる様にする事が命題でし た。工場では当時の電機メーカーの部品製造をメインにしていた事もあ り、命題を果たすためには、工場の外観・事務所及び工場内レイアウト・ 品質への考え方・生産管理仕組み等、全ての面で変更が必要でした。

工場譲渡元会社の専務以下のメンバーにも恵まれ、草むしりから始ま り、油で汚染した土壌の中和作業をし、隣接の工場から高所作業車を 借りて建屋の壁の洗浄するなど、全員で協力しあい、半年後には本社

比較にならない凄まじさだったと思います。

て、クロスメンバー用溶接ロボットが導入され試作を繰り返しつつ、合わ せ冶具や検具も現物に合わせ作り上げていったのですが、スバルのOK が出るまでの間は、それらに肉を盛ったりヤスリを掛けたりと日夜帰る事 の無い日々が2ヶ月位続きやっとOKが出ました。その翌週から量産試作 となりましたが、凄まじいのはこれからでした。試作で1日10個程度の実 績しか無い部品を280個・350個480個と3日毎に注文数量が上がり、そ の注文数をクリアする為に日夜帰る事の無い日々が、再度続きました。 自動車業界の垂直立ち上げが凄まじい事は聞いていましたが、予想を

遥かに超えていました。かつて情報通信機器や自動制御機器メーカー

の複数製品の立ち上げを経験しましたが、今振り返ると、それらとは

工場と同レベルの品質になる事も出来て、R2のクロスメンバーと言う足

回り部品やナンバープレートなどを受注する内示をいただきました。そし

そんなに忙しい中、私は学童野球の監督も並行して行っていました。 当時は児童が多かった事もあり、自分の息子とは別のチームでした。 当時の息子は、親が言うのも何ですが、運動面では親に似て優秀でし た。100メートル走では県で1位、リレーでも全国2位、野球でも優秀で中 学2年で県の選抜チームに所属しサードでレギュラーを張り東北関東大 会では、優勝もしました。当時ショートを守っていたのが、早稲田でキャ プテンをし、後に日本ハムに入団した石井一成君です。 今思えば親馬 鹿はその当時から始まった様です。

転職前後での賃金の変化により、先々を見る事が出来ない状況が続 いていました・・・その当時の悩みは、子供の先々の教育資金でした。 次回へ続く。